

山陰の、こんな美しいふるさとを守りたい!

2021

eco's 通信

9
vol.335



夢街道ルネサンス いらか 「天領本町藁街道」

江津市の江津本町は、江戸時代には大森銀山に次ぐ北前船の寄港地として、また、天領米の積出港として成長した町で、河岸には4、50隻以上の帆船が林立し、浜田で入港を待ち合わせる船がある程の混雑ぶりであったと言われます。

現在でも商家や土蔵、神社仏閣に加え、郵便局や役場など、当時の生活をしのべる歴史的建造物が多く残されています。石州瓦の主な生産地として赤い屋根が続く家並みと、天領の面影が残るこの地域を「夢」と「瓦」の2字に思いを託し「藁街道」と名付け、地元の方々が賑わいづくりに取り組んでいます。

藁街道は、古き良き日本の面影が感じられる閑静な赤瓦の家並みが今も残ります。



社長雑記
日々つれづれ

防災セットはお持ちですか?

9月1日を含む1週間は「防災週間」です。1923年9月1日に発生した関東大震災を教訓として1960年に制定されました。日本は自然災害が多い国ではありますが、近年では特に地震や津波・豪雨・洪水など、自然災害が至る所で多発しています。身近なところで発生している自然災害に備えて「防災セット」を我が家でも準備する予定です。



こんな活動をしています!

慣れた作業こそ慎重に!

先月、鳥取県のケミカル工場で大釜の点検作業中に2名の方が意識不明の状態で見られる事故が起きました。原因は、薬品が残留していた可能性があるとの報道でした。当社も燃料タンクの清掃作業を業務としており、タンク内に入る前には必ず強制換気をして「酸素濃度」「ガス濃度」を測定確認してから作業に入ります。目に見えない状態だからこそ、慣れた作業でも決して手順を怠らず、安全最優先で実施します。



鳥根・鳥取を中心に循環型地域社会の創造を
再生燃料油開発・廃油処理などの分野で目指します。